

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス もこもこ		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 9日		2026年 3月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 9日		2026年 3月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	いろいろなプログラムを準備し、子どもたちが楽しんで利用してくれている。	スタッフ間で意見を出し合い、いろいろな活動についてリサーチしたり、検討を重ねている。	子どもたちの特性や課題を踏まえて、要求を満たしながら楽しく活動できる内容を考えてきたい。いろいろな教材教具を探したり、作成し、支援の充実に努める。
2	少人数の安心できる環境で支援をすることができている。	落ち着かなかつたり、不安定な児童が落ち着いて過ごせるように興味のある物や遊びを提供している。	個別対応で落ち着いて遊ぶ、小集団での関わりを持って遊ぶ等、状況に応じたスペースの使い方を考えるとともに、子ども同士の関わりを見守り、支援する。
3	チームワークよく、よりよい支援に向けて取り組んでいる。	定期的なミーティングや日々の打ち合わせだけでなく、気づいたことをすぐに話し合える環境づくりに心掛けている。 パート職員にも、丁寧に支援の方針等を伝え、共通理解に努めている。	共通理解を深め支援にあたり、個人の支援のスキルを高められるようにしていく。スキルアップにつながる研修にも積極的に参加する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル等の保護者への周知が十分でない。	マニュアルは作成されているが、保護者への周知ができていない。	周知の方法を検討、実施する。
2	保護者会や保護者同士の交流の機会、保護者との面談等が十分できていない。	家族参加のイベントを開催しているが、参加が限られている。保護者会の必要性についても今後検討していきたい。	普段から保護者のニーズをくみ取る意識を持って支援する。 定期的な面談が実施できてきた。今後も保護者との面談を設定し、学校等との連携にも努力する。
3	放課後児童クラブや地域の子どもの交流や活動は行っていない。	日々の利用人数が少ないため、児童クラブ等の大きな集団との交流を検討してこなかった。	子どもたちの実態を踏まえ、児童クラブにかかわらず、社会と関わる機会を必要に応じて検討していく。